

〔学校評価～令和6年7月実施～〕

学校評価の結果がまとまりましたので、お知らせします。なお、12月に2回目の保護者アンケートを実施する予定です。(得点化は、A:4点、B:3点、C:2点、D:1点とした項目ごとの平均です。4点満点です。)

教職員		A	B	C	D	得点化	保護者		A	B	C	D	得点化	児童		A	B	C	D	得点化		
種 々 な 学 力 の 育 成	1	学習規律(聞き方・話し方)を徹底し、子ども達が自ら学習に取り組む心構えをつくっています。	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	3.6	1	学校は、お子さんに必要な学力を身につけてあげています。	41.4%	51.7%	3.4%	3.4%	3.3	1	学校の勉強はよくわかります。	71.1%	15.8%	10.5%	2.6%	3.6	
	2	ICTの有効活用など、学習環境を整え、個に合わせた適切な指導をすることで、基礎学力を身に付けさせています。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4		2	お子さんは、自分の考えを相手(家族以外の人達)に伝えています。	17.9%	67.9%	10.7%	3.6%	3.0	2	先生や友だちの話をどんな内容かを考えて聞いています。	57.9%	34.2%	7.9%	0.0%	3.5
	3	子ども達が、学ぶ目的や学習のねらいを意識できるように指導を工夫しています	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	3.0		3	お子さんは、家庭学習(宿題を含む)に取り組んでいます。	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	3.3	3	学習の計画を立てたり、ふり返ったりしています。	55.3%	28.9%	10.5%	5.3%	3.3
	4	目標に正対したまめや振り返りを工夫しています。	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	3.3		4	お子さんは、(家庭で)読書することが増えています。	17.2%	24.1%	97.9%	20.7%	2.4	4	自分の考えを、先生や友だちに伝えています。	60.5%	26.3%	10.5%	2.6%	3.4
	5	自分の考えを書いたり、それを話し合ったりする活動を重視しています。	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	3.4		5	お子さんは、「あいさつ」や「返事」「いけない言葉遣い」ができています。	24.1%	55.2%	20.7%	0.0%	3.0	5	自分から進んで、家庭学習に取り組んでいます。	64.9%	18.9%	10.8%	5.4%	3.4
	6	家庭学習の充実を目指し、自立した学習ができるように取り組んでいます。	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	3.0		6	学校は、いじめの未然防止、早期解決に努めています。	37.9%	58.6%	3.4%	0.0%	3.3	6	家で読書をしています。	35.1%	27.0%	13.5%	24.3%	2.7
	7	家庭での読書習慣向上を図る指導を大事にしています。	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	3.4		7	学校は、いじめの未然防止、早期解決に努めています。	37.9%	58.6%	3.4%	0.0%	3.3	7	思いやりのある行動をしています。	45.9%	40.5%	8.1%	5.4%	3.3
	8	思いやりをもって行動ができるように指導しています。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	3.6		8	お子さんは、他学年の交流を通して、人と関わる喜びや集団の一員としての自信や誇りを体感させています。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4	8	相手が、いじめやいじめたこと、やめる勇気・止める勇気をもっています。	56.8%	35.1%	8.1%	0.0%	3.5
	9	いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めています。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4		9	「あいさつ」や「返事」や「いけない言葉遣い」の指導をしています。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	3.6	9	他学年の子どもとも協力して活動しています。	73.7%	21.1%	2.6%	2.6%	3.7
	10	他学年の交流を通して、人と関わる喜びや集団の一員としての自信や誇りを体感させています。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4		10	学校は、安全教育(交通安全、避難訓練等)を積極的に進めています。	75.9%	24.1%	0.0%	0.0%	3.8	10	「あいさつ」や「へんじ」、「いけない言葉遣い」をしつかりしています。	55.3%	34.2%	7.9%	2.6%	3.4
	種 々 な 心 身 の 育 成	11	「あいさつ・返事・いけない言葉遣い」の指導をしています。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%		3.6	11	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	11	進んで運動したり、遊んだりして身体を動かしています。	71.1%	21.1%	2.6%	5.3%
12		体力の向上を図るための環境を整え、運動の日常化につなげるように取り組んでいます。	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.4	12	学校は、食育を大事にする感謝の心と食事のマナーについて指導しています。	37.9%	62.1%	0.0%	0.0%	3.4	12	食べ物を大事にする感謝の心を持ち、食事のマナーに気をつけています。	78.9%	18.4%	2.6%	0.0%	3.8	
13		給食指導や学級指導、家庭科の学習を通して、食育を推進しています。	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	3.3	13	学校は、生命の大切さについて指導しています。	41.4%	58.6%	0.0%	0.0%	3.4	13	生命を大切にしようとする行動をとっています。	67.6%	29.7%	2.7%	0.0%	3.6	
14		生命や健康の大切さや病気を予防する意識を育てています。	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	3.3	14	学校は、安全教育(交通安全、避難訓練等)を積極的に進めています。	75.9%	24.1%	0.0%	0.0%	3.8	14	地震・火事・不審者など危険なことから、自分の身を守る行動を分かっています。	81.1%	13.5%	5.4%	0.0%	3.8	
15		交通安全指導、避難訓練、防犯指導、パス指導、下校指導を行い、子どもの安全を守り、自分の身を守る能力を身に付けさせています。	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	3.7	15	先生は、あなたの話を聞いて、相談ののってくれます。	84.2%	10.5%	0.0%	5.3%	3.7	15	引き続き、外遊びや定期的に体を動かす心地よさを感じられるように、様々な遊びに取り組む環境づくりを進めます。また、外に出るときは、帽子をかぶったり、水分補給をしたり、熱中症対策も継続します。	71.1%	26.3%	2.6%	0.0%	3.7	
16		子ども一人ひとりを大切に、よさや可能性を引き出し、悩みや問題を解決できるように努めています。	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	3.7	16	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	16	おたよりを家の人にきちんと渡しています。	71.1%	26.3%	2.6%	0.0%	3.7	
17		懇談会や個人面談、お便り等を通して、保護者との連携を大切に図っています。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	3.6	17	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	17	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	
18		スタートカリキュラムや学びの系統性を意識して、教育活動に取り組んでいます。	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	3.1	18	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	18	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	
19		教員としての力量を向上させるために、積極的に研修に取り組んでいます。	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	3.3	19	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	19	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	
20		学校は、服務規律が日常的に遵守されています。	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	3.6	20	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	20	学校は、子ども一人ひとりを大切にし、悩みや問題を解決するために努力をしています。	65.9%	27.6%	6.9%	0.0%	3.6	

保護者のみなさまには、児童数でお答えいただき、約76%の方に回答していただきました。また、約45%の方がオンラインで回答してくださいました。

【保護者記述より】

- ・参観日で、指示のみの授業のように感じました。子どもの様子を把握し、寄り添った授業を希望します。
- ・子どもが落ち着いて学習できる工夫をお願いします。
- ・時間割の変更が多いです。テストの予定など、子どもが見通しをもち学習できるようにしてほしいです。
- ・読書週間をつける取組をしていますが、全く読んでいないのが現状です。
- ・複式に関わり、教科書や学習の進め方などの説明があるとありがたいです。
- ・いじめについて朝会で指導してくださったことをホームページで知りました。様々な角度からわかりやすく工夫して指導してください、ありがとうございます。
- ・登校渋りの際、丁寧な対応で今は元気に学校へ行っています。
- ・担任の先生が子供と向き合っており、色々な問題に向き合ってくれているので助かっています。
- ・学級便りで、日常の様子や先生の考えなどをお知らせいただけるとうれしいです。
- ・電話対応で、不快な思いをしたことがありました。
- ・運動会のよっふれで掛け声が良かったです。
- ・運動会の開閉会式のあとにグラウンドを回って走ってくれるのが良かったです。
- ・運動会で、親だけの競技、幼児のかけっこなども増えるといいなと思いました。
- ・運動会のリレーや徒競走の順位の決め方をきちんとしてほしいです。



<アンケート結果を受けて(改善案等)>

1 確かな学力の育成

○学力の向上について

①児童、教職員で肯定的な評価が90%以上となっています。学習の振り返りやまとめを児童自身が文章に表すことで、わかったことやわからなかったことを明らかにします。「～をもう少し練習したい。」などの言葉が出るように学習を進めます。



○家庭学習について

②1人1台端末を使った宿題や家庭学習にも多く取組みました。自主学習ノートについては、強化週間に玄関前でスライドにて公開しています。参考にしたり、「次は～に取組んでみよう。」という気持ちを持ち、内容が充実するような働きかけをします。

2 豊かな心の育成

○読書について

③本紹介やブックフェスティバル、児童会による図書室へ足を運びきっかけ作りなどに取り組んできました。図書便り等により、本に興味を持ってたり、メディアタイムの一部を読書に充てられるような情報発信を工夫します。ご協力をお願いします。



○思いやり、あいさつ、返事、言葉遣いについて

④あいさつ、返事、言葉遣いについて、まず、私たち教職員(大人)が手本となるように心がけます。改善の必要があると回答した保護者が約2割います。どのような場面で改善が必要と感じているのかを明確にし、今後取り組む方向性を明らかにします。

○いじめの未然防止、早期解決

⑤ロールプレイ等により、子ども自身が自分の行動について考える工夫をしました。いじめは、どんな理由があってもいけないことです。自分の行動、友達の行動が適切かを考えられる取組を探っていきます。面談など子どもとの対話も大切にしていきたいです。

3 健やかな体の育成

○体力向上

⑥引き続き、外遊びや定期的に体を動かす心地よさを感じられるように、様々な遊びに取り組む環境づくりを進めます。また、外に出るときは、帽子をかぶったり、水分補給をしたり、熱中症対策も継続します。



4 全体を通して

⑦情報発信の工夫をさらに進める必要性を感じます。取組のねらいや取組の様子を、お便りやホームページで紹介していきます。



<記述を受けて(改善案等)>

- ①授業について、ご指摘の通り、私たちも「個々の子どもに寄り添い、子どもがわかった・できたと感じられる授業」、「家庭学習も含め子どもが見通しを持ち学ぶこと」を目指しています。主体的に学ぶ上で重要と考えています。よりよい学習環境づくりについても、何が必要かを私たち自身が学びながら、改善して参ります。
- ②読書について、ブックフェスティバルや本の紹介など、本の楽しさを知るきっかけ作りを継続します。図書便りの発行についても工夫する予定です。
- ③教科書や学習の進め方についての説明等につきましては、年度当初の説明をできるだけ簡潔に重点化する中で、説明が不足した内容でした。ご指摘いただき、ありがとうございます。
- ④いじめや登校渋り、子ども同士の関わり等への対応は、学校全体で丁寧な対応を心がけています。今後も、子どもの考えを聞き、虹小の子どもにとって何が必要かを検討し取組みます。お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- ⑤学級だよりについては、発行する学級は多いのですが、必ず発行しなければならないものではありません。反面、学校での子どもの様子や担任の考えをお伝えることは、教育効果を高める上で重要と考えます。まず、校内で、何を伝えるために発行しているのかを明確にした上で発行します。
- ⑥電話対応について、不快な思いをされたことは、深くお詫び申し上げます。私たち教職員は、子どもの行動モデルとなることが求められます。言葉遣いも含め、私たち自身の言動について、夏休みに振り返りを行いました。
- ⑦運動会について、「子どもが主役となること(運営・競技者)」「協力すること」「運動力を出し切ること」を大切に取組みました。種目につきましては、PTAとも相談しながら進めます。徒競走等の順位につきましては、事前に判断基準を子どもに説明し、審判の判定に従うことも大切にしながら取組みます。